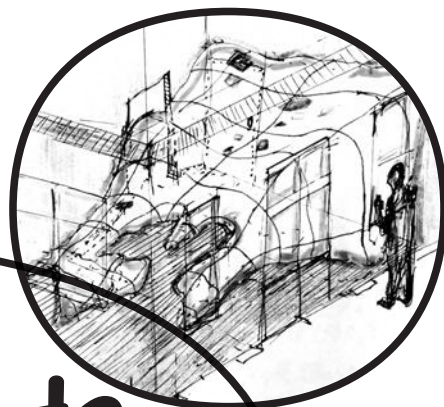


小沢剛研究室 公開制作



地平線と戯れる 装置を作る ための一週間

公開制作：9月18日(水)–23日(月・祝) 10:00–17:00

トークイベント：9月23日(月・祝) 16:00–17:00

出演 小沢剛、世良啓(文筆家) ※予約不要
参加無料

成果展示：9月24日(火)–10月20日(日) ※建物外からの鑑賞となります。

会場：旧紺屋町消防屯所(弘前市大字紺屋町2-2)

主催：弘前れんが倉庫美術館開館準備室(弘前芸術創造株式会社) 共催：弘前市、東京藝術大学先端芸術表現科小沢剛研究室 協力：丹鶴庵
お問い合わせ：弘前れんが倉庫美術館開館準備室(弘前芸術創造株式会社) TEL 070-1007-6144(平日9:30–17:30)
info@hirosaki-moca.jp

美術作家の小沢剛です。東京藝術大学の自分のゼミの学生たちを引き連れて弘前を訪れ、彼らとともに公開制作を行います。弘前ならではのねぶたの技法を使った作品を構想しています。短い滞在・制作期間となりますが、どうか冷やかに来てください。そしてこの土地の話や、ねぶたの話などを聞かせてください。その出会いが即興的に作品に反映され、この時この場でしか生まれ得ない作品となることを願っています。

小沢剛(おざわ・つよし) 1965年東京生まれ。東京藝術大学美術学部先端芸術表現科教授。ユーモアを交えながら社会を鋭く批評する作品を絵画、写真、映像、インスタレーション、ワークショップ等、多様な手法で制作している。主な個展に森美術館(2004年)、広島市現代美術館(2009年)、千葉市美術館(2018年)など。「第50回ベネチア・ビエンナーレ国際美術展」(2003年)、「ヨコハマトリエンナーレ2017」など数々の国際展にも参加。2019年、第69回芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。